

パナマの先住民



その他の先住民族、テリベ(ナリ)族、ボコタ族、ブリ、ブリ族、バララーブル族、先住民自治区(5地区):セマコ、ウルガンチ、マドゥガンチ、クナ、ヤラ、ノベ、ブグレ近郊、これらの地区には国内外から多くの観光客が訪れています。先住民の人々は、前や太鼓の音楽を奏でて、観光に来られる方々を喜んで迎えています。彼らの村を訪ね、伝統料理(魚、プラタノ(青いバナナ)、ユカ芋(キウイ芋))を使った料理や、動物を表現した民族舞踊などを鑑賞することは、旅程にとって一生の素晴らしい思い出になるでしょう。また、お土産に彼らの手作りの良作品を買ったり、ハグアと呼ばれる植物の汁でフェイスペインティングやボディペインティングを体験したり、彼らの住居を訪ねてその生活に触れるなど、様々なことが楽しめるでしょう。



ようこそパナマへ!

パナマの細長く横たわる地峡全土には、様々な先住民族が生活しています。彼らは皆穏やかで、友好的で、観光に訪れる皆様を心から歓迎いたします。



空路あるいは陸路を利用して、様々な先住民族の村を訪ねるツアーを実施している団体がありますので、是非ご参加下さい。ここで紹介した先住民族の人々にお会いになれば、美しい黒髪と褐色の肌の彼らがいとも微笑んでいることにお気づきになることでしょう。彼らは、心から皆様のお越しをお待ちしています。



在日パナマ大使館
千108-0031 東京都港区西麻布4-12-24 第38興ビル902
TEL: 03-3499-3741 FAX: 03-5485-3548
E-mail: panamaemb@gol.com
URL: <http://www.embassyofpanamainjapan.org> (英語・日本語)
在東京パナマ総領事館
TEL: 03-3499-3661 FAX: 03-3499-3666
E-mail: paconj@mb.newweb.ne.jp (一般)
在神戸パナマ総領事館
TEL: 078-392-3361 FAX: 078-392-7208
E-mail: panacosj-hj@ma.newweb.ne.jp
パナマ観光局(IPAT)
www.ipat.gob.pa(スペイン語) www.visitpanama.com(英語・スペイン語)
著作・編集 在日パナマ大使館(2005年)

人口

エンベラ族 22,485人(推計)
ウオウナアン族 0,882人(推計)



言語
エンベラ語
ウオウナアン族:
ノマラ語

位置

チャグレス国立公園内(パナマシティから約1時間半)にエンベラ族の村があり、彼らの文化に触れることができます。美しい自然を満喫しながら、チャグレス川を手漕ぎカヌーで下るカヤッキングもお楽しみいただけます。また、ダリエン県にもエンベラ族の村があります。

政治体制

酋長と地方会議による伝統的な統治と、知事、市・町長らによる中央政府による政治という2種類の統治権により治められています。

経済構成

エンベラ族・ウオウナアン族ともに、男性による農業及び、狩猟・漁業を主な生業としています。



また、プラタノ(青バナナ)やウオモロコンを舟で運び、マーケットで売るなどの商業活動にも従事しています。近年は、観光客の増加に伴い、民芸品の需要が伸びています。



服装

エンベラ・ウオウナアン自治区の先住民の服装は、上半身には着衣を纏わず、色鮮やかな腰巻をつけます。アメリカ大陸の先住民族の服装の中でも特に美しいと評されています。女性は、チャキーラという赤い実と根実で作られた華やかな首飾をつけ、頭にはバボという赤い生花の髪飾りをつけます。男性は腰布でフェイスペインティングやボディペインティングをします。



住居

高床式住居が川岸に点在して建てられています。家具はほとんどありません。

社会構成

一夫一婦制で、家長長制ですが、母親に對する敬意も大切にしています。



民芸品

タグア(鶴の頭ほどの大きさで象牙に良く似た質感を持つ椰子の葉「アメリカソウガヤシ」)に動物や鳥の彫刻を施した工芸品)、木工細工コボロ(ココボロという硬い材質の木に動物や鳥の彫刻を施したもの)や、



チュンガ(チュンガという椰子の皮の繊維で編んだ籠。非常に細かい目と美しいデザインが特徴)が有名です。



民族の行事・習慣

少女の成長を祝うチチの祭りが有名です。アコーチオンや笛、太鼓、マラカスで奏でる音楽と踊りで行います。